

金印まつり in シーサイドももち

平成27年

10月18日(日)

福岡市博物館 前庭
(雨天の場合はグランドホール)

14:00~

「金印太鼓」の演奏
こども奴国大使による
「夢の金印タイムカプセル」封印式
記念品贈呈(先着100名)
常設展・企画展観覧無料(終日)

福岡市博物館は、本年10月18日(日)、開館25周年をむかえます。これを記念し、「金印まつりinシーサイドももち」を開催します。平成元年、よかトピア(アジア太平洋博覧会—福岡'89)のテーマ館としてスタートし、翌年、福岡市博物館としてオープンして25年間。

博物館は、シーサイドももちのまちの発展とともにあゆみを進めてきました。地域との「絆」を深め、まちとミュージアムの未来を切り拓くイベントです。ぜひ、ご参加ください。



「夢の金印タイムカプセル」に入れるメッセージを書こう!

25年後、自分は、家族は、福岡は、どうなっているでしょう。未来へむけて、1言×メッセージを送りませんか?

★博物館内
「夢の金印タイムカプセル」コーナーでご記入ください。
★コーナー開設期間
10月1日(木)~
10月12日(月・祝)
の博物館開館時

金印缶バッジ★ガチャガチャ in 志賀島ぐり〜ん号

金印缶バッジを志賀島島内を走る路線バス車内にて販売。金印の謎とロマンをカプセルに詰めてお届けします。

★200円 / 1回
★販売期間
10月10日(土)~
12月13日(日)



「本日開催! 福★おかし博物館 ~チョコレートで金印をつくろう~」

10月17日(土) 13:00~14:30

場所 シカシマサイクル
(〒811-0323 福岡県福岡市東区志賀島417-2)
参加料 500円(1人) 定員 5組 10名

ご参加には事前の申し込みが必要です。応募の方が多数の場合は抽選

*往復はがきに、①参加希望の方全員の氏名・年齢(2名とも)、②住所・電話番号(連絡がつきやすい番号)、③返信用の表に参加希望の方(代表者)の宛先を記入のうえ、下記の宛先にご郵送ください。

宛先
〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1
福岡市博物館「しかのしま金印チョコ」係

締め切り 10月5日(月)必着

第9回 志賀島
金印まつりで
ワークショップ

開館25周年記念特別展

新・奴国展

Fukuoka Genesis
—ふくおか創世記—

10月17日[土]~12月13日[日]

◎開館時間:午前9時30分~午後5時30分(入館は午後5時まで)

◎月曜日休館 11月23日[月・祝]は開館、翌24日[火]休館。

【観覧料】一般1,200円(1,000円) 高大生800円(600円) 中学生以下無料 この展覧会の観覧券で福岡市博物館の常設・企画展示室もご覧いただけます。

※()内は前売り、20名以上の団体料金および満65歳以上(シルバー手帳等の年齢を証明できるものを提示)の割引料金。
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳 以上の手帳を提示した人の介護者1人を含む)、特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証を提示の場合は無料。



博多湾岸《金印ロード》プロジェクト・シンポジウム

志賀島から考える 福岡の歴史資源



PHOTO: Fumio Hashimoto

金印発見の地・志賀島の見どころをたどると、福岡の歴史が見えてくる—志賀島をキーワードにして、福岡市博物館の学芸員が考古学・歴史・美術史・民俗学それぞれの視点から、福岡の歴史資源の魅力を解き明かします。

平成27年 10月25日(日) 13:30~

司会: 有馬 学(福岡市博物館 館長)

コメンテーター: 千 相哲氏(九州産業大学 教授)

講演1

「万葉集と鴻臚館の時代」

菅波 正人(福岡市文化財部鴻臚館跡整備係長)

講演2

「志賀島の信仰と美術」

末吉 武史(福岡市博物館 主任学芸主事)

講演3

「蒙古襲来」

堀本 一繁(福岡市博物館 主査)

講演4

「志賀島のまつりと文化」

松村 利規(福岡市博物館 主任学芸主事)

金印論争終結!?



天明4年(1784)、志賀島で発見された金印「漢委奴国王」。福岡藩の儒学者・亀井南冥をはじめとして、多くの人が金印についての論考を重ねてきました。その金印の魅力をホットに伝え、その謎にクールに迫るシンポジウムです。

平成27年 11月8日(日) 13:30~

司会: 有馬 学(福岡市博物館 館長)

基調講演

「金印論争終結宣言—複眼的資料論から—」

石川 日出志氏(明治大学教授)

報告1

「金印の発見と江戸時代の論争」

宮野 弘樹(福岡市博物館 学芸員)

報告2

「挑戦! 金印スイーツ」

本田 浩二郎(福岡市博物館 主任文化財主事)

ディスカッション

コーディネーター: 大塚 紀宜(福岡市文化財部埋蔵文化財審査課 管理係長)

会場: 福岡市博物館 講堂(1F) *事前のお申し込みは必要ありません。当日12時から会場にて整理券配布を行います(先着順240名)。



博多湾岸《金印ロード》プロジェクトとは…

10/17「本日開館! 福★おかし博物館」、10/18「金印まつり in シーサイドもち」、10/25「志賀島から考える福岡の歴史資源」シンポジウム、11/8「金印論争終結!?!」シンポジウムは、いずれも「博多湾岸《金印ロード》プロジェクト」の一環として行われます。「博多湾岸《金印ロード》プロジェクト」は、地域コミュニティと福岡市博物館が連携し、福岡の歴史資源の魅力をさまざまなかたちで発信していく事業です。「平成27年度 文化庁 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」に採択されました。



交通案内

- ◎市営地下鉄(博多駅から約13分、天神駅から約7分)
西新駅(駅番K04)下車 1番出口より徒歩15分
- ◎西鉄バス(博多駅から約25分、天神駅から約20分)
【博多駅から】博多バスターミナル1階5・6番のりば
または駅前Aのりば乗車、
〈博物館北口〉、〈福岡タワー南口〉、〈博物館南口〉下車
【天神から】天神バスセンター前1Aのりば乗車、
〈博物館北口〉、〈福岡タワー南口〉、〈博物館南口〉下車
【西新から】西新バスターミナルのりば乗車、〈福岡タワー南口〉下車
【藤崎から】藤崎バスターミナル1番のりば乗車、〈福岡タワー南口〉下車
- ◎無料駐車場250台

福岡市博物館
Fukuoka City Museum

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1
TEL.092-845-5011 FAX.092-845-5019
<http://museum.city.fukuoka.jp>